

平成26年度 広島市立祇園中学校 保健(シラバス)

1. 健康・安全に関する理解を通して、生涯を通じて自らの健康を管理し、改善していく資質や実践力を育てる。

- 第2学年
- ・環境に対する適応能力を理解し、能率的で衛生的な生活環境を整える実践力を身につけ、環境破壊の実体について知る。
 - ・交通事故や自然災害などの発生要因について理解し、適切な応急処置を行うことができる能力を身につける。

年間指導計画

月	小単元	時数	主な目標	観点	学習のポイント		
4	オリエンテーション 第2章・健康と環境	1	・健康と環境との関わりや、災害や事故の発生要因と防止対策、応急手当について関心を持ち、教科書や学習ノートなどの資料を意欲的に学習できるようにする。 ・健康と環境との関わりや、災害や事故の発生要因と防止対策、応急手当について、課題の設定や解決の方法を考え、判断できるようにする。 ・健康と環境との関わりや、災害や事故の発生要因と防止対策、応急手当について、日常生活の課題解決に役立つ知識を身につける。	①	・仲間と協力して資料を集めたり、意見を交換したりしながら課題を見つけ、意欲的に学習している。		
5	1. 環境の変化に体はどう対応するか					②	
6	2. 快適な環境の条件						
7	3. 部屋の空気をきれいに						
9	4. 水と私達の生活						
9	5. し尿・生活排水の処理						
10	6. 環境の汚染と保全						
10	7. 自分らしさ						④
11	8. 欲求やストレスへの対処						
11	第3章・障害の防止						
12	1. 障害の原因と防止						
12	2. 交通事故の現状と原因						
12	3. 交通事故の防止						
1	4. 自然災害に備えて						
2	5. 応急手当の意義と手順						
2	6. 意識がない場合の手当						
2	7. きずの手当						

観点・・・①関心・意欲・態度 ②思考・判断 ③技能 ④知識・理解